

# 授業計画書 (シラバス)

教科名	造形演習	曜日 時間	月曜日 9:10~15:50	担当者名	佐々木 類
	前期指導演			後期指導演	
(1年間 2回) 授業日	4月	20 27		10月	
	5月	11 18 25		11月	
	6月	1 15 22 29		12月	
	7月	6 13		1月	
	9月	7		2月	
方授 法業	( 講義 ・ 実技 )			( 講義 ・ 実技 )	
授業 内容	<p>作品制作への向き合い方やプロセスを様々な方向から考える、そして体験・実験していく授業。 各授業のテーマ (案) 「ことば」から「もの」「こと」へ 4/20: 授業全体説明、「ことば」から「もの」「こと」について 4/27: 「ことば」→「もの」個人ワーク+発表 5/11: 「もの」→「こと」個人ワーク+発表</p> <p>「ガラス」とは 5/18: 「ガラス≠?」「ガラス=?」について 5/25: 「ガラス≠?」個人ワーク 6/1: 「ガラス≠?」個人ワーク+発表</p> <p>「サイズ」と作品の関係性 6/15: 「サイズアップ」について、素材研究+個人ワーク *素材支給 6/22: 「サイズアップ」個人ワーク発表、グループワーク *グループ発表 *素材支給 6/29: 「サイズアップ」グループワーク+発表</p> <p>「ことば」と「展示」と作品の関係性 7/6: 「作品と展示」「作品とことば」について、グループワーク 7/13: 「作品と展示とことば」個人ワーク+発表</p>				
到達 目標	作品制作において、興味から作品にする過程の考え方(リサーチや言語化など)を学び、広げていくことを目指す。ただ思考だけを学ぶだけではなく、実験的な実践も行い、視覚化(作品化)するまでを目指す。				
成績 基準 評価	各授業の出席と提出物、課題への取り組み方や姿勢を基準とする。				
事留 項意	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業内容は、案であり、授業の進み具合や学生の取り組み方などに応じて、変更する可能性がある。</li> <li>課題の作品や成果物は、全て写真撮影をし、記録すること。</li> <li>9月7日の授業については、後ほどお知らせする。</li> <li>授業内容に応じて、教室以外の場所を使用する。</li> <li>素材支給と書いてある授業以外の課題については、各自で素材を準備する。</li> <li>授業中の携帯電話やパソコンの使用は、原則禁止とする。</li> </ul>				